

# よしもと西梅田劇場鑑賞会・昼食懇親会

令和1年6月10日 よしもと西梅田劇場 / ザ・リッツ・カールトン大阪

## ～笑いは最大のご馳走～

朝から雨模様だったのが嘘のように晴天となり、会場であるザ・リッツ・カールトン大阪には、40名の会員の皆様が集り、古澤みちよ総務委員長の進行のもと、河内幸枝会長のご挨拶と和やかな雰囲気の中、定刻通りのスタートとなりました。「イタリア料理スプレンドイード」では、シェフの限定メニューを堪能。次々と運ばれてくるお料理に、会話も弾みます。目でも楽しみ、美味しくいただき、皆さま大満足のご様子でした。



楽しいお食事タイムのあとに向かったのは「よしもと西梅田劇場」です。大阪中央郵便局跡地に造られた劇場では、毎日のように、よしもとの芸人さんたちによる生のお笑いが楽しめ、若手から知らない人はいないであろう大御所まで、幅広い層の芸人がお客様の心を掴もうと、自身の芸を披露しています。これから羽ばたいていくであろう若手芸人にも温かい拍手が送られ、「笑いはみんなを幸せにする」と実感しました。大商女性会の皆様が若々しく、お元気な様子なのがよかったです。



故尾崎公子名誉会長が「大商女性会はよき友を作る場所」とおっしゃっておられました。よき友と共に過ごす時間は、かけがえのないものです。改めて、大商女性会の行事に参加させていただく楽しさを味わえた一日でした。

(有限会社オフィス長谷裕代 代表取締役 坂本 みさ)

## 各委員会イベント報告

### 組織委員会

5月9日(木)  
マロニー株式会社見学会



9月17日(火)  
落語家と行くなにわ探検クルーズ



### 企画委員会

5月27日(月)  
杉若恵亮師(法華寺第三十五世住職)講話



9月19日(木)  
あべのタスカル視察体験会



### 総務委員会

10月9日(火)  
四代目桂春団治 講話



### 広報委員会

7月18日(木)  
食品サンプル工場見学・製作体験



## 第3回合同同期会

グループ	日付	会場	参加人数
第1・第7グループ	6月17日(月)	花外楼 (ホテルニューオータニ大阪)	24名
第2・第6・第9グループ・新入会員	6月4日(火)	大阪マリオット都ホテル 茜の間	29名
第3・第8グループ	6月21日(金)	フェスティバルタワーWEST 福吉兆	19名
第4・第5グループ	6月24日(月)	太閤園 ホテル物語	23名

## 編集後記

広報委員会でのNOWの編集に携わり3回目となりました。編集会議に参加して広報委員の皆様意識の高さと責任感を改めて感じています。

今後も女性会の活動を皆様に分かり易くお伝えできるよう努力して参りますので、ご協力をお願い申し上げます。

広報委員会

# NOW

Vol.41 2019年 秋号

ノースポール 花言葉:「清潔」「高潔」「誠実」

## 2019年度の主な事業予定(後半)

12月5日(木) 総務委員会忘年会  
12月9日(月) 企画委員会忘年会  
12月16日(月) 広報委員会忘年会  
12月17日(火) 組織委員会忘年会

2020年

1月27日(月) 新年互礼会  
2月18日(火) 経営事例発表会  
2月25日(火) 【大阪府女性会連合会】総会&講演会  
3月11日(水) 【関西女性会連合会】理事会&会長会議

## 大阪商工会議所女性会令和元年度通常総会・講演会

令和1年7月8日 帝国ホテル大阪「孔雀東の間」

## 大先輩方の功績を受け継いで益々充実の女性会へ!!

令和に入り最初の女性会通常総会が7月8日に、帝国ホテルにて開かれました。

大阪商工会議所から尾崎裕会頭を初めとする3名の方々に来賓としてお越しいただき、河内幸枝会長以下136名の会員、14名の新入会員、ゲスト9名の出席となりました。

「女性会の歌」の斉唱、活動指針の唱和に続き、天寿を全うされた方々の御冥福をお祈りしました。中でも故尾崎公子名誉会長は、長きに渡り女性会の活動を盛り上げ、会員の指針ともなるべきお話を毎回お聞かせいただきました。

私たち後進の者たちが力を合わせて、女性会の活動をさらに充実させる意志を確認する機会となりました。

そして河内会長から今後の飛躍を誓う力強い挨拶があり、議案の審議に入りました。平成30年度事業報告及び収支決算報告があり、監査結果の承認を得ました。引き続き令和元年度事業計画並びに収支予算が説明され、其々異議なく承認されました。その後、会員増強に尽力された長谷裕代会員に感謝状が贈呈されました。新入会員及び同伴者の方々の紹介があり、今後の入会を期待し大きな拍手で迎えました。尚、今年度の事業計画には通常の活動とともに、2025年大阪万博の開催・成功に向けての協力が盛り込まれています。

昼食会は大商尾崎会頭から心なごむ乾杯のご挨拶をいただき、なだ万の松花堂弁当を美味しく楽しく歓談しました。

講演会は公正取引委員会事務局より藤本哲也事務局長を講演者としてお迎えしました。

公正取引委員会の存在の意味から始まり、活発な経済活動を発展させるには公正な競争が必要である事、それらを守る為に独占禁止法・下請法などが整備されている事などが、スライドで解説されました。大変有意義な時間となりました。

最後に廣瀬恭子副会長から閉会のご挨拶があり、今後女性会の活動をますます充実させていく決意を新たにいたしました。

(株式会社ユニオンキャップ 代表取締役 田中 博子)



## 京都ならではのおもてなしの心



6月14日、関西商工会議所女性会連合会総会が京都で開催されました。関西に60ある女性会の中から多数の方がご参加されました。河内幸枝会長、京都商工会議所女性会毛利ゆき子会長のご挨拶に続き、来賓としてご参加の西脇隆俊京都府知事、立石義雄京都商工会議所会頭のご祝辞をいただきました。ご来賓のお二人とも女性のパワーに圧倒されている様子の中、女性会の方々に、社会との関わりの中で、女性らしい感性を大いに発揮することを期待されているのを感じました。

総会の事案も無事可決され、その後、前京都府知事の山田啓二氏の講演会が始まりました。テーマは「今、女性が変わる関西から～文化

× 経済の視点～」でした。京都は全国で女性管理職の職員数が2番目に多く、それを実現するために女性の活躍の場を広げる取り組みを多数されています。その中でも女性の再就労を支援するリカレントプログラムを推進し、未来につながる女性活躍の手段として実行されています。

また、これからの関西女性の力を示す好機として、具体的な目標としてワールドマスターズと2025年の万博を位置づけ、関西から女性のソーシャルキャピタルを作り出し、交流・絆を深めることこそが関女連のミッションであるとお話されました。懇親会では、京舞井上流家元 井上八千代氏の祝舞を拝見しました。お一人で踊られているのですが、それを全く感じさせない圧巻の力強さと繊細さを感じる素晴らしいパフォーマンスでした。

その後、京野菜を使ったフランス料理を堪能し、楽しい時間を過ごしました。

(株式会社アメイジングジャパン 代表取締役 長谷川 章)

## 第51回全国商工会議所女性会連合会鹿児島全国大会

令和1年9月5日～7日 城山ホテル鹿児島・鹿児島アリーナ

令和元年9月5日、鹿児島全国大会には、大商女性会からは24名が参加しました。

伊丹空港から1時間10分、あっという間に鹿児島空港に到着しました。さつまおごじょらしいどっしりとしたバスガイドの楽しいお話を聞きながら、まず黒酢の栴志田を訪問。美と健康に良い手造りの黒酢を皆様早速購入されていました。鹿児島港へはフェリーで向かいました。海から眺める桜島は雄大で感動的でした。

大会受付を済ませ、早速物産展へ。大島紬、薩摩切子、薩摩焼などの工芸品、さつまあげ、黒豚、鹿児島ラーメン、かるかんなどの食品が並び、皆さん大きな荷物が増えてしまいました。その後城山ホテルにチェックイン。懇親会に出席し、日本一の黒毛和牛と郷土の踊りを楽しみました。

翌日はいよいよ全国大会です。薩摩琵琶とフラメンコのコラボレーションという独創的なオープニングセレモニーの後、登壇される河内幸枝会長の姿になんとも言えない感動を覚えました。歌手の城南海(きづきみなみ)さんの国歌斉唱も聞き応え充分で、約2500人が集い盛会となりました。記念講演会は林真理子さんで、「西郷どん」を執筆された時の秘話など興味深いものでした。

そして、充実感を胸に知覧へ。武家屋敷庭園を散策後、知覧特攻平和会館に向かいました。沖縄決戦に飛び立った特攻隊員たちの遺書は涙を誘い、平静ではられません。あらためて今が平和であることに感謝しました。

その後は、楽しみにしていた指宿温泉白水仙です。素晴らしいお部屋と砂風呂、薩摩伝承館も見学しました。夕食には「森伊蔵」をいただき、二次会はカラオケで盛り上がり、女性会の皆様の芸達者には驚かされました。

最終日は薩摩無双の蔵を見学し、奄美の里では大島紬の職人技を見せていただきました。本当に盛りだくさんの3日間でした。ご一緒させていただいた皆様ありがとうございました。

(株式会社日宣 代表取締役 古澤 みちよ)



## 『あすなるたちの背に乗って～商家における事業承継～』

「あすなる(翌檜)のようにヒノキになりたい!とずっと思ってきました。今の私のあすなるは三人の娘たちです。」を皮切りに、150年以上続く商家の5代目当主の永井様からこれまでの半生とこれからの承継に対する思いを聞かせて頂きました。

(株)伊東商事は大阪西堀川(現、北区南扇町)で米穀商として誕生し、明治初期には大阪でも十本の指に数えられていましたが、昭和20年に全焼し質店として新たにスタートされました。その後同地で先代のお父様が貸しビル業(株)太平不動産)を始められ、平成3年のお爺様の相続時には財産の6割以上を失いましたが、平成13年に先代のご病気によって5代目を引き継がれました。また平成21年からは知的財産の管理や不動産を基礎にリノベーションする(株)まるるを立上げ、将来医療法人化などの構想を持ち現在心血を注いでおられます。

商家は自己犠牲・自己滅私の精神が強く、早く跡継ぎ男子を産み後世に続かせていく役目を果たせと言われ、結婚や職業選択の自由などありませんでした。先代の教えである「質素儉約・質実剛健・入るを量りて出ざるを制す・稼いだお金は身に付けず身の中に入るもの(教育)に付けよ」を守り実践され、長期的な視点で経営と三人のお嬢様方の教育を徹底してこられました。

お嬢様方は立派に法律・マスメディア・医療分野に進み、今ではあすなるたちを通してこれまで経験したことのない世界を見せてもらっておられます。これからも商都の大阪で商人の一人として、自分の領分を守り、地に足を付けてやるべきことをやり、あすなるたちがまた違ったものにしていくことを願っておられます。

最後に、男でなくてよかったことを述べられ、理由の一つが女性会に入れたことであり、当時の会長の「女性会は自己研鑽に努める場です。」との発言が大きかったと語られ結ばれました。

沢山の事を学ばせて頂き、強さとしなやかさ、素晴らしいお言葉を胸に刻ませて頂きました。

(LEE 税理士事務所 税理士 李 知子)



株式会社伊東商事  
代表取締役  
永井 理豫子 様

## 『マナー講師の研修実績から考える～これからの子育て～』

### パソコン1台で起業～母親達の強い味方～



MOTHER CRAM  
代表  
渋谷 亜佐子 様

MOTHER CRAM(マザークラム)は母親として、一人の女性として一生懸命頑張っているお母様をサポートする“お母さんのための塾”です。

代表の渋谷様はマナー講師としても活躍されていますので、話し方、立ち居振る舞いがとても上品です。なぜマナー講師になられ、MOTHER CRAMを立ち上げられたのか・・・。

元々は専業主婦でしたが、離婚され父親と母親の2つの役割を担うこととなり、娘さんと過ごせる時間も少なくなりました。当初は理解していた娘さんでしたが、思春期の難しい年頃もあり”前のお母さんの方が良かった”と言われることもあったそうです。親として、わが子に寂しい思いをさせていることに心が張り裂ける思いをされました。

女性が一人で家庭を支えるにしても、特別なキャリアも資格もない上に、仕事を一旦離れた女性が働ける場所は限られていました。生活の為にパートで働く中で、何か自分にできることはないかと考えた時に、マナーを学ぶことが子育てに役立つのではないかと思い、パソコン1

台でMOTHER CRAMを立ち上げられました。

最初から順風満帆ではなく、集客に悩む日々が続きます。一般企業で契約社員として仕事をしながら、依頼があれば研修や講演をするという掛け持ちの時期が1年以上続きました。そんな中、渋谷様の強い思いが様々な方に伝わり、今ではMOTHER CRAMを軌道に乗せられました。反抗期で大変な時期がありながらも、傍で一生懸命支えてくれたのが娘さんの存在でした。今では社会人になった娘さんとお互いのことを一人の女性として語り合うことが何よりも嬉しく幸せだそうです。

ご自身の経験から、家庭において親子の時間やコミュニケーションをとることがとても大切だと実感され、マナー講師として企業研修の場で今の若者を見ているからこそ、お母さん方にお伝えできることがあると思っておられます。今の若者は対面でのコミュニケーションが苦手だといわれています。時代の流れに沿った家庭教育を考え、これから子育てをするお母さんに、そのノウハウを教える環境作りができれば、子供を産むことに不安を感じることなく少子化対策にも貢献できるのではないかと思い、お母さんのための塾として学ぶ環境を作られました。

講演の最後に負担なく綺麗に座る方法を教えてくださいました。座り方一つで見た目も美しく、心まで美しくなったような気が致します。まさにこれからの時代にふさわしい女性の強い味方になる会社です。

(株式会社井上博商店 代表取締役 井上 歩美)